

～ 宜野湾中学校で、社会人になった時に必要な「生きる力」を身に付けよう！～

ねんじゅうむきゅう

# 年中夢求

学校だより  
令和2年度 8月号

令和2年8月27日(木)  
宜野湾市立宜野湾中学校長 原田 利明

## テニス小坂君準V!! 野球ベスト4進出!!

### も全競技中止！緊急事態宣言で！

今年度の中頭地区総合体育大会(地区中体連)は、7月31日の緊急事態宣言を受け、未実施及び大会中の競技全てが中止となりました。ほとんどの競技が翌日からの開催だったため、選手の皆さんは、たいへんつらい思いをしたと思います。しかし、これまで、皆さんが頑張ってきたその努力は、将来、皆さんを支える大きな力に必ずなります。気持ちを切り替え、前を向いて進んでいきましょう。

その中でも、野球、テニス、バスケの競技は、緊急事態宣言前の7月23日から26日にかけて実施され、男子テニスシングルスで小坂陽光君が準優勝に輝きました。また、テニス団体は男子が2回戦、女子は1回戦で惜敗しました。野球は1回戦、2回戦、準々決勝を勝ち抜きベスト4に進出したところで中止となりました。バスケットは男女ともに予選リーグを1勝1敗で突破しましたが、決勝トーナメント1回戦で敗れました。みんな宜中生らしく最後まであきらめない「宜野湾魂」で一生懸命に頑張っている姿が、かっこよかったです。



# 1学期「1311個」の目標を達成!!

1学期に皆さん一人一人が立てた「3つの目標」の達成具合はどうだったでしょうか。先生方に集計してもらおうと、その結果は、AやBと評価し、目標を達成できた人が、知では74.8%、徳では89.5%、体では81.6%でした。知では皆さんの目標が高すぎたのか80%をに届きませんでした。それでも、1学期だけで、知・徳・体、合わせて全校で1311個の目標が達成されました。一人では多くても3つの力ですが、一人一人の力を結集すると、宜野湾中学校全体が1311個分確実に成長したわけです。これは素晴らしい成果だと思います。

## 宜中生の「良さ」

1学期を通して見えた宜中生の良さは、次の3点です。良さを伸ばし、活用し、もっともっと素晴らしい宜野湾中を作っていきましょう。

- ① 生徒会活動が素晴らしい。
  - ・生徒会活動は全生徒の活動のことです
  - ・決定事項が学級まで降り、説明され、しっかりと実行されている。
  - ・宜中を誇りに思い、先輩の作った伝統に加え新しい伝統を作ろうとしている
- ② 素晴らしい集団の力を持っている。
  - ・地区陸上応援団賞18連覇の力がある
- ③ 授業中等、男女関係なく活発に意見交換、話し合い活動ができ、しっかりと学び合っている。

## 宜中生の「課題」

1学期を振り返っての課題点です。2学期は一人一人が責任を持って行動し、自分の弱さに負けない「宜野湾魂」で、素晴らしい宜野湾中を作っていきましょう。

- ① マスクをしない人がでてきました。
  - ・マナーを守り必ずマスクをしましょう
- ② 「問題行動」や「SNSの間違った使い方によるトラブル」「相手を傷つけてしまう行動」などがありました。
  - ・お互いに相手の気持ちを理解しよう。
  - ・自分の弱さに負けないで!!
- ③ 「すごい集団の力」がまだ十分に発揮されていない。
  - ・自信を持って、お互いに協力し合おう。

## 2学期 任命式!

2学期級長の任命式を行いました。今年度の2学期は長い、それをまとめる皆さんは、今年度の宜野湾中のキーマンとなります。リーダーとしての活躍を期待しています。



1学期終業式であいさつしてくれた皆さん



2学期始業式であいさつしてくれた皆さん